

発掘調査	陣ノ元遺跡(宮崎市) 湯之宮遺跡(新富町) 羽子場遺跡(美郷町)
分布調査	近代宮崎を知る・つなぐ ～西南戦争関連遺跡総合調査～
教育普及活動	施設公開2021、埋文講座 出前講座・出前授業



発掘調査

陣ノ元遺跡(宮崎市)

所在地 宮崎市熊野
調査期間 令和3年4月5日～
令和4年2月28日



陣ノ元遺跡 遠景

陣ノ元遺跡は、清武川下流の河岸段丘上に立地します。調査の結果、主に縄文時代早期、弥生時代後期、平安時代の遺構・遺物が確認されました。

縄文時代早期の面からは、約4万点の散礫とともに集石遺構が10基ほど確認でき、遺物は貝殻で文様を付けた縄文土器や、狩りに使用したと思われる打製石鏃が出土しました。

弥生時代後期の面からは、花びらのような形をした花卉状住居3軒を含む竪穴住居跡が12軒、独立棟持柱をもつ掘立柱建物跡2棟、貯蔵穴15基が確認され、

壺や甕、高坏等の土器や鉄鏃、漁具である石錘や鉄製の釣針が出土しました。これらの遺構・遺物から、海川の産物を得ながら生活していたことがうかがえます。

また、平安時代の掘立柱建物跡10棟が確認され、土師器などの遺物が出土していることから、一時は途絶えたこの地での人々の暮らしが、再びはじまったことがわかります。



縄文時代早期の散礫のようす

弥生時代の竪穴住居跡
(花卉状住居跡)

弥生土器の出土状況



ゆのみや 湯之宮遺跡

所在地 新富町大字新田字湯ノ宮
調査期間 令和3年7月27日～10月13日

発掘
調査



弥生時代後期の竪穴住居跡

湯之宮遺跡は、新富町中心部から北西に約4.5 km、新田原台地から鬼付女川にかけての河岸段丘上に立地しています。発掘調査の結果、弥生時代後期の竪穴住居跡1軒、中世の炉跡2基などが確認されました。

弥生時代の住居跡の床には、食物などを貯蔵するために掘ったと思われる直径約40cmの土坑(貯蔵穴)が4基あり、中から瀬戸内地方に系譜をもつ弥生土器が出土しました。



竪穴住居跡内北側の貯蔵穴

中世の炉跡は直径約1 m、その北側には送風口の痕跡と思われる細長い酸化した土壌が確認できました。遺構内からは、鉄滓や、東播系須恵器が出土しました。

はこば 羽子場遺跡

所在地 美郷町北郷宇納間
調査期間 令和3年4月23日～6月30日

羽子場遺跡は、美郷町北郷に広がる八重山と高松山の南側にある標高約147mの谷部から、五十鈴川に向かう緩やかな傾斜地に立地しています。発掘調査の結果、主に縄文時代後期から晩期の遺構・遺物が確認されました。

遺構は集石遺構1基、遺物は縄文土器のほか、黒曜石やチャートの打製石鏃、打製石斧、石錘などが出土しています。美郷町での発掘調査事例は少なく、今回の調査により縄文時代の人々の様子を知ることができたのは、重要な成果といえます。



羽子場遺跡出土の石錘

発掘現場ってどんなところ？～現地説明会～

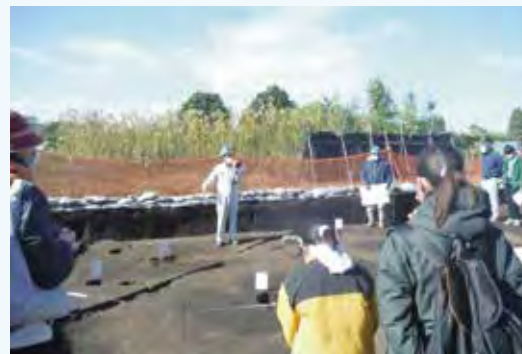
埋蔵文化財センターは、地元の遺跡やその成果を、現地にて県民の皆様にご覧いただけるよう、機会あるごとに説明会を行っています。今年度は3現場にて6回、地元の方々および近隣学校向けに説明会を行いました。参加者は、初めて目にする遺構や遺物を興味深げに観察し、積極的に調査担当者に質問していました。



羽子場遺跡(6月11日ほか3回実施)



湯之宮遺跡(9月30日実施)



陣ノ元遺跡(11月23日実施)

近代宮崎を知る・つなぐ

～西南戦争関連遺跡総合調査～

分布
調査

事業期間 令和2年度～令和4年度(3か年)

埋蔵文化財センターでは、西南戦争関連の遺跡を把握するため、文献・聞き取り調査を基に分布調査を実施しています。

今年度は県北・県西地域の調査を中心に行い、19遺跡121基(1月24日現在)の台場たいば(防御陣地)等を確認しました。



笹尾台場群15号(日向市)



小林市須木地区七熊山すき ななくま やまでは、明治10年(1877)7月に、薩軍さつぐんと官軍がわずか5～6mの至近距離で銃撃戦を繰り広げた、と伝えられていましたが、現地踏査により、この伝承を裏付ける多数の銃弾が発見され、当時の状況を今に伝える貴重な戦跡であることがわかりました。

変形した銃弾(右)と原形を保つ銃弾(左) 七熊山台場群(小林市)

施設公開2021「埋文センターで考古学体験」

普及
活動

開催日 令和3年11月3日

会場 埋蔵文化財センター分館(宮崎市神宮)

埋蔵文化財センターでは、広く県民の皆様に埋蔵文化財センターの業務や、文化財保護に関心を持っていただくために、埋蔵文化財センター分館にて考古学について触れる「施設公開」を毎年開催しています。

今年度は、隣の県総合博物館のイベント「博物館こどもDAY」と共同開催、新型コロナウイルス第5波が収束した時期だったこともあり、例年の参加人数を大幅に超える1,002名の方々にご参加いただきました。

参加者には、縄文土器のもようを墨を使って紙に写し取る「拓本」や、割れた土器(レプリカ)をつなぎ合わせ元の形に近づけていく「接合」、発掘疑似体験といった埋蔵文化財センターの業務体験のほか、石を用いてドングリをすりつぶし粉にする「ドングリつぶし体験」、県内から出土した石器のレプリカをつくる「石器づくり」といった、遺物の使用方法や製作技法について理解を深める体験を楽しんでいただきました。



施設公開のようす

埋文講座

開催日 5・7・10・11・2月の第3日曜日(5・2月は中止)

会場 埋蔵文化財センター分館

宮崎県内の遺跡や、埋蔵文化財に関する活動について紹介・報告する講座を年5回(内2回はコロナ対策のため中止)、埋蔵文化財センター分館研修室にて開催しています。

今年度は延べ63名の方々に参加いただきました。講座では、該当遺跡についての解説と、出土遺物の説明を行います。参加者からは「(内容が)わかりやすい」「実物が間近で見られ、詳しい説明も聞けるので面白い」と好評です。



講座のようす

出前講座・出前授業

埋蔵文化財センターでは、学校や地域の皆様に地域の歴史に関心を持ってもらうため、宮崎県内から出土した土器や石器などの実物資料を持参し、講座や授業を行う「出前講座・出前授業」に取り組んでいます。

今年度は24件の依頼がありました。県内の児童クラブ・地域の催事での石器レプリカづくりなどの体験講座、県内各小学校では対面による歴史の授業や地域学習にて授業を行いました。また、今年度から遠距離または感染症対策のため対面での授業が難しい場合、Zoomを使ったオンラインによる対応もはじめました。画面越しの会話には難しさも感じますが、子供達の反応を見ながら話す・具体的な質問を投げかけ発言を促すなど、楽しく学んでもらえるよう心がけています。

※出前講座・授業の申込・問合せは普及資料課(0985-21-1600)まで！



通山小学校(川南町)



草川小学校(門川町)



遊学塾(門川町)



オンライン授業

令和4年度 埋文イベント

※事業の日程、内容についてはやむを得ず変更することがあります。
ホームページ・SNS等で事前にご確認ください。

埋文講座 第3日曜日 13:30~15:00

会場:埋蔵文化財センター分館研修室(宮崎市神宮)

参加無料
申込不要

近年報告書が刊行された遺跡や埋蔵文化財センターの活動について、担当者がわかりやすく、時に熱く語ります。また、講座のテーマに関連する遺跡の展示・解説も行います。

- 5月15日(日) 都城へようこそ～都城盆地入り口の古墳時代集落～
花木池平遺跡(都城市)
- 7月17日(日) 一ツ瀬川を望む中世山城と周辺の暮らし
山城城跡・串木遺跡(西都市)
- 11月20日(日) 山河に刻まれた西南戦争の記憶
西南戦争関連遺跡総合調査事業
- 1月15日(日) 時代の目安!宮崎の火山灰層とその見分け方
- 2月19日(日) 古(いにしえ)の時を求めて
羽子場遺跡(美郷町)・湯之宮遺跡(新富町)

発掘成果地域還元事業

移動展示会 ふるさとの遺跡 再発見

参加無料
申込不要

私たちのふるさとである宮崎県。ふるさとの遺跡についてより深く知ってもらうため、県内各地にて展示会や関連講座を開催します。

- 門川会場** 7月30日(土)～8月28日(日)
門川町役場 町民ギャラリー
関連講座:8月7日(日)
- 日之影会場** 10月25日(火)～11月13日(日)
日之影町役場 町民ホール
関連講座:10月30日(日)
- 宮崎会場** 1月18日(水)～1月30日(月) ※休館日:1月24日(火)
宮崎市立図書館2階展示コーナー
関連講座:1月22日(日)

遺跡発掘成果展2022 再発見!1990年代調査の遺跡

～県南・県西編～

観覧
無料

8月19日(金)～9月4日(日)9:00～17:00

会場:県立図書館2階 特別展示室

埋蔵文化財センターが1990年代に発掘調査を行った遺跡を振り返り、その成果をわかりやすく展示・紹介します。

ギャラリートーク① 8月21日(日)13:30～14:00
ギャラリートーク② & 埋文最新情報 8月28日(日)13:30～15:00

参加無料
申込不要

展示解説を会期中に2回、展示担当職員が行います。
また、28日は昨年度発掘調査を行った陣ノ元遺跡(宮崎市)の整理作業の様子など、埋蔵文化財センター最新情報を紹介します。

施設公開「埋文センターで考古学体験」

11月6日(日)10:00～16:00

会場:宮崎県埋蔵文化財センター分館(宮崎市神宮)

埋蔵文化財センターのお仕事を皆さんに体験していただくイベントです。石器レプリカづくりや発掘疑似体験など、家族で楽しめる内容となっています。

分館テーマ展示

埋蔵文化財センター分館では、展示を埋文講座などに合わせて、年4回入れ替えます。

- 埋文講座関連展示① 花木池平遺跡 ほか
- 埋文講座関連展示② 山城城跡、串木遺跡 ほか
- 遺跡発掘成果展関連展示 下大五郎遺跡 ほか
- 埋文講座関連展示③ 羽子場遺跡、湯之宮遺跡 ほか

観覧
無料

